

[様式 2]

杉並区立 神明 中学校

令和 5 年度 バドミントン 部の活動指針・活動計画

令和 5 年 5 月 1 8 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	丸山 恭子	君島 和寿美		週 1 程度
副顧問	山口 瑛子			
副顧問				

2 部員数 1 年生 1 2 人 2 年生 1 1 人 3 年生 2 0 人 合計 4 3 人
(令和 5 年 4 月現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「自主自律」を指針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
神明祭への参加を通して地域とのつながりを持つ。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
平日の体育館練習ができる時間を有効に活用する。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣いができるようにする。
学校生活において、ルールやマナーを守れるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を養う。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

- (1) 活動日：火・(水)・木・土曜日
- (2) 活動時間： 平日 16:00～18:00
休日 9:00～12:00
※本校は体育館が輪番制の為、時間はこの限りではない。
- (3) 休養日：月・金・日曜日
- (4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	部活動紹介
	6	杉並区夏季大会(団体)
	7	杉並区夏季大会(個人 シングルス・ダブルス) Bブロック夏季大会(団体・個人 シングルス・ダブルス)
	8	夏季都大会 杉並区民祭(個人 シングルス・ダブルス)
2 学期	9	シード決め大会
	10	杉並区新人大会(団体・個人 シングルス・ダブルス)
	11	Bブロック新人大会(団体・個人 シングルス・ダブルス)
	12	冬季区大会(個人 シングルス・ダブルス)

3学期	1	Bブロック冬季大会(個人 シングルス・ダブルス)
	2	杉並区1年生大会
	3	3ブロック1年生大会

(5) 参加予定大会

- ・東京都中学校バドミントン選手権大会(夏・秋)
- ・杉並区民大会
- ・Bブロック冬季大会
- ・1年生大会
- ・シード決め大会
- ・3ブロック大会

7 過去3か年の主な実績

令和2年度 東京都中学校バドミントン選手権大会
 秋季大会 区大会優勝(団体)
 冬季大会 区大会優勝(団体)

令和3年度 東京都中学校バドミントン選手権大会
 夏季大会 都大会出場(女子団体・女子シングルス・女子ダブルス)

令和4年度 東京都中学校バドミントン選手権大会
 夏季大会 区大会優勝(女子団体)
 東京都中学校バドミントン新人大会
 女子団体戦Bブロック大会出場
 女子個人戦ダブルス都大会出場